



LX-VC04N_Manual V03

ユーザーズマニュアル

LX-VC04N シリーズ

目次

本書をお読みいただく前に	1
取扱い上のご注意	1
 第 1 章 製品のご紹介.....	10
1. 1 各部の名称と機能	10
1. 2 外形寸法	12
1. 3 付属品	13
 第 2 章 初めて電源を入れるまで.....	14
2. 1 設置について	14
2. 2 機器の接続	18
2. 3 電源を ON にします	19
 第 3 章 トラブルシューティング.....	20
3. 1 動作しないときには	20

■本書をお読みいただく前に

本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。
必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

- 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管してください。
- 本書の内容の一部又は全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万が一不審な点がございましたら、当社テクニカル サポートまでご連絡願います。
- 本書に記載されている機種名やソフトウェアのバージョンは本書作成時の情報です。最新情報については、当社テクニカルサポートへお問い合わせください。
- 本書に記載の内容は、改良などのために予告なく変更する場合があります。
- 本書に基づいて運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、当社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で指定された設定以外にした場合、動作保証外となる場合があります。
- 本書及びリカバリーディスクは、日本語表示を基本にしています。
Sorry. A RecoveryDisc and this reference manual are available in Japanese only.

■取扱い上のご注意

●本製品を正しく安全に使用するために

本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。
必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

●表示について

この「取扱い上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



危険

◀この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる可能性がある項目です。



警告

◀この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。



注意

◀この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



◀三角のマークは、何かに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。



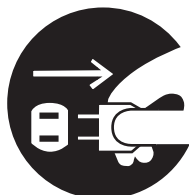
◀丸に斜線のマークは、何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



◀塗りつぶしの丸のマークは、何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源ケーブルをコンセントから抜かななければならないことを意味します。



警告



●本製品から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社テクニカルサポートにご相談ください。



●本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水や油などの液体が入らないように注意してください。故障・感電・火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り当社テクニカルサポートにご相談ください。



●本体の上に重量物を置かないでください。故障の原因となります。



●高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所での使用や保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって感電・故障・火災の原因となります。



●本製品には正弦波以外で出力される電源（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。火災の原因となります。



●電源ケーブル・AC アダプター・充電器は必ず製品仕様に合わせた正しい電源電圧のコンセントに接続してください。火災・故障の原因となります。

警告



●電源ケーブル・AC アダプター・充電器は破損しないように十分ご注意ください。コネクタはしっかりと差し込んで使用してください。ケーブル部分を持って抜き差しすると、断線や被覆が破れて感電や火災の原因となります。



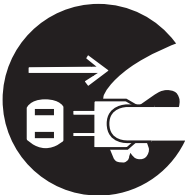
●電源ケーブル・AC アダプター・充電器のケーブルは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねたり、ケーブルの上に物を乗せた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。



●電源ケーブル・AC アダプター・充電器 は必ず製品添付か当社指定の物をご使用ください。また、本製品に付属の電源ケーブル・AC アダプター・充電器を他の製品に使用しないでください。火災や故障の原因となる可能性があります。



●電源ケーブル・AC アダプター・充電器はなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は火災や感電の原因となります。



●本体を長期間使用しない場合は、電源ケーブル・AC アダプター・充電器のプラグをコンセントから抜いておいてください。火災や故障の原因となります。



●各コネクタとの接続を間違わないようご注意ください。誤ったコネクタや向きを間違えて無理に差し込みますと破損や故障の原因となります。



●本製品は静電気に影響を受ける部品が搭載されています。コネクタの接点部分やポートなどに素手で触れないでください。故障や誤動作の原因となります。



警告



●本製品を引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。火災の原因となります。



●本製品を油煙や腐食性ガスが発生する環境で使用・保管しないでください。故障の原因となります。



●本製品を高温または低温環境下で使用した後に触れる際には手袋などを使用して触れる様にしてください。けがややけどの原因となります。



●動作温度範囲内であっても、急激な温度変化にさらさないでください。故障の原因となります。



●梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。

警告



●濡れた手で本製品を扱わないでください。感電の原因となります。



●設置や移動の際は本製品を両手で持ち、足元へ落とさないようにご注意ください。



●本製品を使用する場合には正しい向きで設置してください。転倒により、ケガの原因や本製品の破損の原因となります。



●本体の通風孔をふさがないでください。過熱による火災や故障の原因となります。



●本製品の使用中や使用直後は本体の高温部や電源ケーブル・ACアダプター・充電器に長時間触れないでください。やけどや低温やけどの原因となります。



●本製品は絶対に分解・改造しないでください。感電や故障の原因となります。分解の必要が生じた場合は当社テクニカルサポートにご相談ください。

注意



●本体の強制電源断（電源スイッチの長押し・リセットボタンの使用・電源タップによる電源 OFF 等）は、本体がフリーズして反応がない場合にのみ使用ください。むやみに使用すると動作不良やデータ消失の原因となります。また、この操作で日付・時刻がずれる場合があります。



●本製品を継続してご使用になる場合には、定期的なデータのバックアップを行ってください。



●本体の電源を一度 OFF(切) にした時は 30 秒以上経過してから ON(入) にしてください。誤動作などの原因となります。



●本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。（本体内に垂れ落ちるほど含ませないように気をつけてください）揮発性の薬品（ベンジン・シンナーなど）を用いますと、変形や変色の原因となります。



●本製品には、有寿命品が含まれております。液晶パネル・バックライト・タッチパネル・コンデンサ・AC アダプター等の経時による劣化（輝度の変化・色の変化・輝度と色の均一性の変化・焼き付き・欠点の増加・感度低下・機能低下など）生じた場合は、保証期間でも有償修理となります。



●本製品には、バッテリーなど消耗品が含まれています。消耗品は使用環境・使用時間・時間の経過に伴って劣化・消耗し、動作が不安定になる原因となります。本製品を安定してお使い続けていただくためには、一定の期間で消耗品の交換をお客様にておこなってください。なお、交換した消耗品を廃棄する際は、地域の法令や条例に従って処分してください。



●本製品は、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用や保管は避けてください。故障の原因となります。また、本製品が振動により落下することでのけがの原因となります。



●本製品をラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くに強い電磁波を発生する装置がありますと本製品が誤動作する可能性があります。必ず離してご使用ください。



●本製品は内部にリチウム電池（一次電池）を使用しております。リチウム電池は放電能力が高く、電池の寿命が切れるまで一定の電圧を維持する特性を持っています。水への投げ込み・加熱・分解等はお止めください。故障・破裂など予期しない事故の原因となります。リチウム電池は二次電池ではないため、充電することはできません。



●本製品を使用して、サウンドを再生する場合には、必ず最初に音量を最小にして、適切なレベルまで少しずつ上げてください。これを行わないと機器や聴覚に障害をもたらす原因となります。特にヘッドホンを使用する場合は、必ず最初にヘッドホンを耳から離れた状態で音量を確認してください。

■製品を正しく使用するために

- 本製品の仕様、デザイン等は、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。
- 本製品を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、当社ではいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存したデータについては、理由を問わず一切の保証はいたしかねます。誤操作、落雷などの自然災害、経年劣化や不慮の事故等による製品故障に備え、重要なデータはあらかじめバックアップ（データの複製）をお願いします。
- 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、当社ではいかなる責任も負いかねます。
- 本製品の仕様は、搭載されたハードウェア・ソフトウェアの機能が全て使用できる事を保証するものではありません。また、本製品に接続した全ての機器の動作を保証するものではありません。
- 本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関して当社ではいかなる責任も負いかねます。また当社では海外使用に関するサービス・サポートは一切行っておりません。
- 通風孔や、各コネクタのチリ・ホコリ等は定期的に取り除いてください。
- 本製品の寿命は1日8時間、1週間5日稼働で約5年です。

■お問い合わせ窓口

技術的なお問い合わせ（テクニカルサポート）、修理受付窓口に関しては、製品添付の保証書に記載されています。

■保証と修理について

- 本製品には保証書が添付されています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書に記載されています。ご購入日より有効です。
- 修理を依頼される場合、修理品については、当社修理受付窓口にお送りいただくかお求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、当社テクニカルサポートにお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証書に記載の規定に従い修理いたします。保証期間終了後の修理につきましては、お客様のご要望により有償修理しています。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品確保等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）の最低保有期間は、製品出荷後5年間です。（保有期間内でも、互換パーツでの修理や修理に代わって同等品へ交換する場合があります。）

■ 本製品使用上のご注意

- 高温環境で継続的に使用すると製品寿命が短くなります。
- 本製品は経年劣化や設置場所により、色落ち・変色等が発生する可能性があります、製品の使用に影響ありません。
- 本製品の特殊環境性能（耐衝撃落下性能、耐振動性能、防塵防滴性能等）は製品の無破損、無故障を保証するものではありません。
- 本製品は以下の温度条件下でご使用ください。
 - 動作環境温度：（AC アダプター接続時）：0℃～40℃
（湿度 0%～95% ただし結露しないこと）
※熱のこもる環境で使用しないでください
 - 保存環境温度：-10℃～50℃
（湿度 0%～95% ただし結露しないこと）
- 本製品の設置に関してはエアフロー（空気流：0.5m/s）のある環境での設置を前提としています。密閉された空間などへの設置は控えてください。
- オプション品の取付や本体の固定でネジを使用する際は、マニュアルに記載のネジ径で、ネジ穴深さを超えない長さのネジを使用してください。ネジ穴深さを超えるネジを使用するとネジが本体内に突き抜け、破損する可能性があります。十分にご注意ください。
- オプション品の取付や本体の固定でネジを使用する際は、マニュアルに記載の推奨トルク値で締め付けてください。締め付トルクが弱い場合は本体の脱落の可能性があります。また、締め付トルクが強すぎる場合は本体を破損する可能性があります。十分にご注意ください。

■ 電波障害自主規制について（VCCI-クラス B）

この装置は、クラス B 機器です。

この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

■ 廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

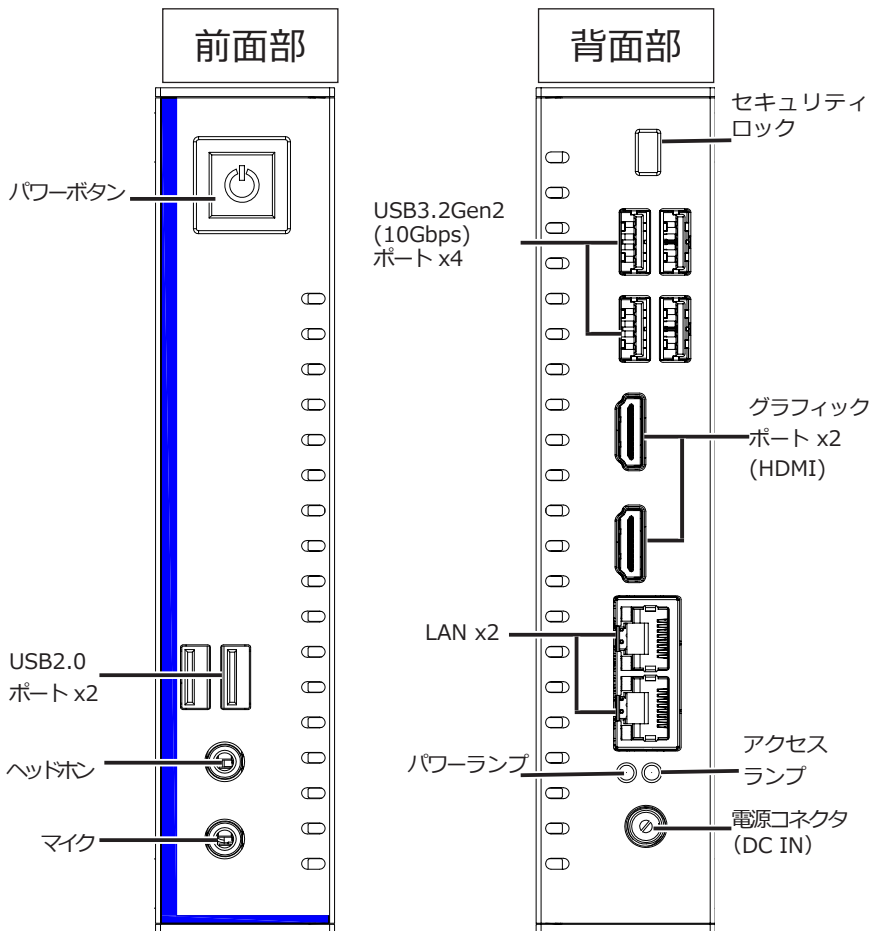
本製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。

- 本製品を廃棄する際、内蔵ストレージに記録されたお客様のデータが再利用され、重要なデータが読みとられ、予期しない用途に使用される恐れがあります。
- 内蔵ストレージに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。
- 本製品に記録されたソフトウェアを消去することなく本製品を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。

これらより、内蔵ストレージ上のデータが第三者に流出することがないよう廃棄時には全データの消去の対策をお願いいたします。消去するためには、専用ソフトウェアあるいはデータ消去サービス（共に有償）を利用するか、搭載された記憶装置を物理的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

第1章 製品のご紹介

1.1 各部の名称と機能



※外観は予告なく変更することがあります。

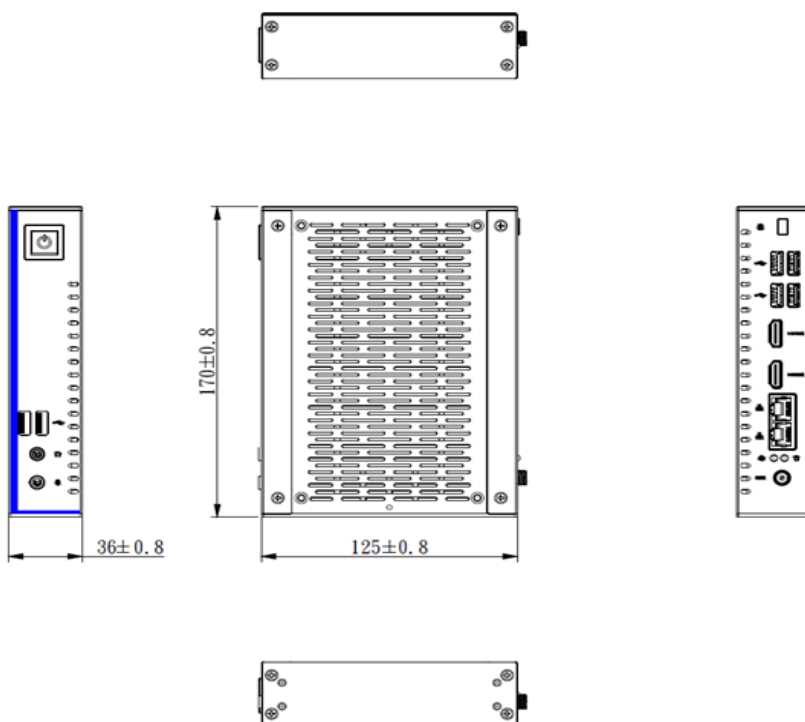


ご注意

本製品には、スピーカーは内蔵されていません。コントローラからの音声を再生する場合は、別途市販のスピーカをご用意ください。

- ・ パワーボタン
本製品の電源を ON（入）／ OFF（切）するスイッチです。
電源 ON 時：青色に点灯 スリープ時：青色に点滅
通常は電源を ON（入）するときに用い、電源を OFF（切）するときには OS から行います。
- ・ USB2.0 ポート x 2 (Type-A)
USB 2.0 対応機器を接続できます。
- ・ Mic In (Φ 3.5)
マイクなどを接続するコネクタです。
- ・ Line Out (Φ 3.5)
アンプ付きスピーカーなどを接続するコネクタです。
- ・ セキュリティロック
セキュリティロックケーブルを接続することができます。
※出荷時はゴムキャップで塞いであります。使用時には外してお使いください。
- ・ USB 3.2Gen2(10Gbps) ポート x 4 (Type-A)
USB 3.2 Gen2 対応機器を接続できます。
- ・ グラフィックポート x 2 (HDMI)
ディスプレイを接続できます。最大解像度：4096x2304 @60Hz
- ・ LAN ポート x 2 (RJ-45 10/100/1000)
1 Gbps の Gigabit Ethernet ポートです。
- ・ アクセス表示ランプ
本製品に内蔵されているハードディスクドライブに対して、読み書きの動作（アクセス）が行われているときに点灯します。
- ・ 電源表示ランプ
本製品の電源が ON（入）のときに点灯します。
- ・ DC 電源コネクタ
付属の AC アダプターを接続します。

1. 2 外形寸法



1. 3 付属品

- ・ スタンド x 2
縦置きする場合に使用します。
- ・ ゴム足 x 4
横置きする場合、ディスプレイなどに取り付ける場合に使用します。
- ・ VESA 金具
ディスプレイなどに取り付ける場合に使用します。
- ・ スタンドのネジ (#6 x 5mm) x 4
スタンドを本体に固定する際に使用します。



- ・ VESA 金具への取付用特殊ネジ x 2
本体を VESA 金具へ取り付ける際に使用します。



- ・ VESA 金具の固定用ネジ (M4 x 6mm) x 4
VESA 金具をディスプレイに取り付ける際に使用します。



- ・ VESA 金具の固定用ネジ (M4 x 10mm) x 4
VESA 金具を取り付ける際に (M4 x 6mm) ネジで 3 回転以上ネジが締まらない場合に使用します。



第2章

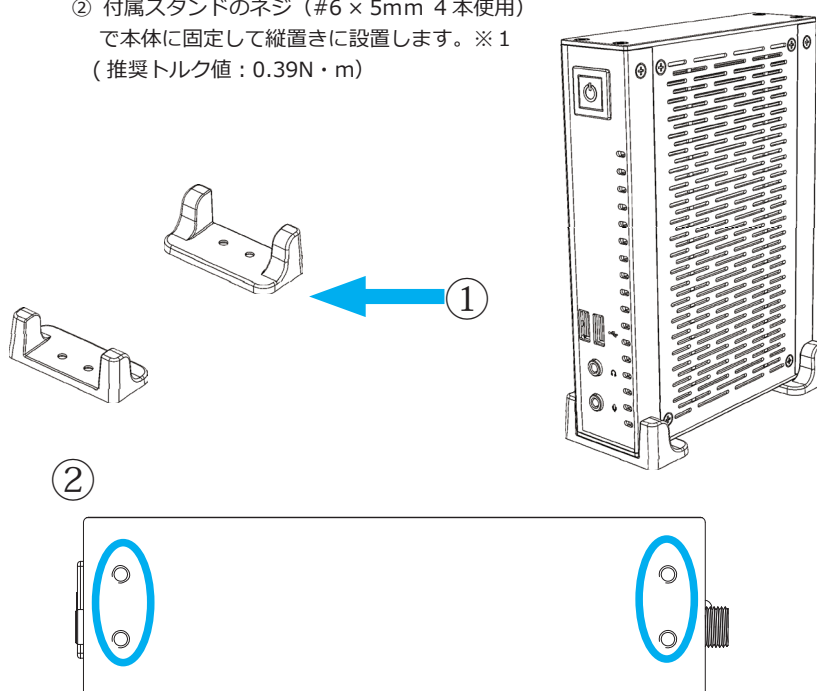
初めて電源を入れるまで

本章ではコントローラ本体に各種機器を接続する方法と、コントローラ本体の電源を ON にして、内蔵ドライブにプレインストールされた OS を起動するまでの手順を説明します。

2.1 設置について

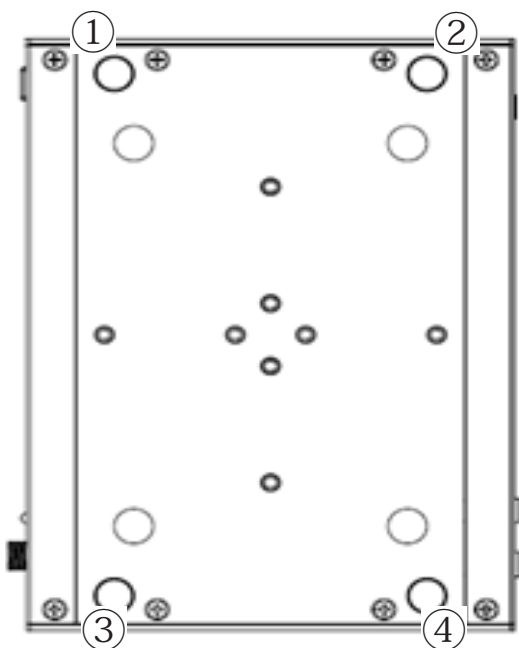
机などに縦置きする場合

- ① 付属スタンドを2つ用意します
- ② 付属スタンドのネジ（#6 × 5mm 4本使用）で本体に固定して縦置きに設置します。※ 1（推奨トルク値：0.39N・m）



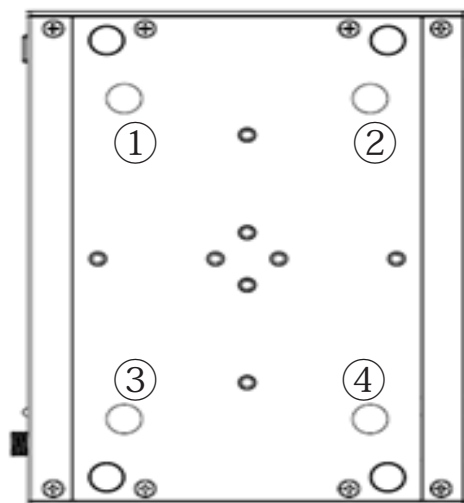
机などに横置きする場合

本体底面にある4つの目印に合わせて、付属のゴム足を貼り付けます。

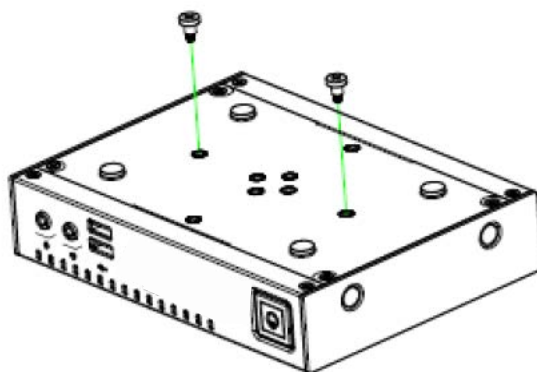


ディスプレイなどに取り付ける場合

- ① 本体底面にある4つの目印に合わせて、付属のゴム足を貼り付けます。



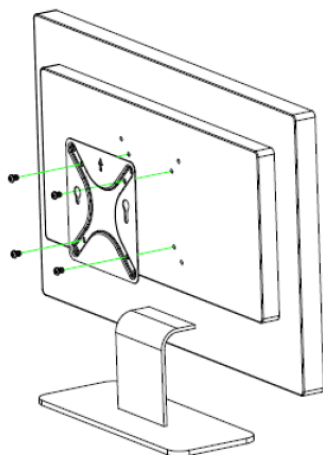
- ② 付属の特殊ネジを2つ、本体底面のネジ穴に取り付けます。
(推奨トルク値 : $0.49\text{N} \cdot \text{m}$)



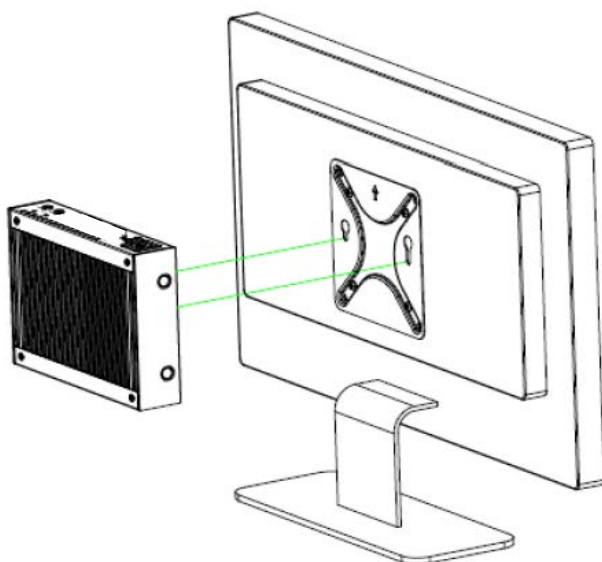
③付属の VESA 金具を固定用ネジ (M4 × 6mm) でディスプレイに取り付けます。

※ (M4 × 6mm) ネジで 3 回転以上ネジが締まらない場合は、(M4 × 10mm) ネジを使用してください。

(推奨トルク値 : 0.98N・m)



④本体底面に取り付けたネジを VESA 金具の穴に引っかけるようにして本体を取り付けます。



2.2 機器の接続

ここでは本製品の設置から、本製品に各種機器を接続する方法、本製品の電源を ON（入）にして、OS のセットアップを開始するまでの手順を説明します。

- ①キーボード、マウス、ディスプレイを接続します。
- ②必要に応じて、スピーカー、マイク等を接続します。無くても構いません。
- ③イーサネット LAN に接続可能なように、LAN ケーブルを接続します。



ご注意

- ・基本モデルは、マイクロソフト社の OS をプレインストールしています。
インストール済みの OS や、アプリケーションによってはライセンス認証（アクティベーション）が必要な場合があります。LAN 接続はそのライセンス認証のために必要です。
- ・ライセンス認証の他にも、アップデートが必要な場合があります。

2.3 電源をONにします



重要なご注意

- ・電源コード（AC アダプター）を接続するだけで、本製品の電源が ON（入）になるカスタマイズ仕様の製品もあります。
-

- ① AC アダプターを本製品に接続し、電源コードを電源コンセントに接続します。
- ② 接続したディスプレイの電源スイッチを ON（入）にします。
- ③ 本製品のパワーボタンを押します。

本製品や、接続機器に問題がなければ、本製品の電源を ON（入）にすると、以下のような流れでセットアップが始まります。

- ④ 電源表示ランプが点灯します。
- ⑤ ディスプレイに起動画面が表示されます。
- ⑥ プレインストールされた OS のセットアップが始まります。

もしも、セットアップが始まらない場合には、「3. 1 動作しないときには」をご参照ください。

- ⑦ セットアップが完了しましたら、接続機器のマニュアルに従って、一つずつ接続し、それら機器のセットアップを行います。



重要なご注意 <電源を OFF にするには>

- ・パソコンの電源を OFF（切）にする際は、OS から終了してください。
 - ・パワーボタンを4秒以上押し続けることで、パソコンの電源を強制的に OFF（切）出来ますが、パソコン本体や内蔵ドライブの故障に繋がる場合がございますので、やむを得ない場合を除き行わないでください。
-

第3章 トラブルシューティング

3. 1 動作しないときには

- 本製品のパワーボタンを押しても、パワーボタンが点灯しない。

- ・電源コードの接続状態、コンセントの状態を確認してください。
- ・異常が発見できない場合は、販売店経由で修理をご依頼ください。

- ディスプレイの画面に何も表示されない。

- ・ディスプレイを接続した場所が正しいかどうか確認してください。
- ・ディスプレイの接続状態、ディスプレイの電源の状態を確認してください。

- ディスプレイの画面に何も表示されず、
パワーボタンが点滅している。

- ・省電力状態を示しています。消費電力を節約しているこの状態を「スリープ」と一般表現します。省電力へ移行するまでの時間やその無効化など、設定条件を調整ください。
- ・マウスを動かしたり、キーボードのどれかのキーを押すことで、省電力状態から復帰します。それでも復帰しない場合は、電源を ON (入) にします。

- システム起動中に以下が表示される。
「Reboot and Select proper Boot device or Insert
Boot Media in selected Boot device and press a
key」

システムドライブが見つからない場合のメッセージです。

- 周辺機器の確認

接続している周辺機器 (USB メモリや USB ハードディスク) を外して起動してください。周辺機器に問題がある場合があります。

※ Intel、Intel Core はアメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

※ HDMI、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

※ Windows はマイクロソフト企業グループの商標です。

※ その他、本書に記載されている商品名 / 社名などは一般に商標ならびに登録商標です。

Logitech LX シリーズ・ユーザーズマニュアル

2025 年 7 月 第 3 版 LX-VC04N_Manual V03

製造元：ロジテック I N A ソリューションズ株式会社

66003064